

29年度青木村の教育

青木村の教育目標

「心豊かでたくましい子どもの育成＝社会力（生きる力）を育てる＝」

- ・子どもと向き合う時間を確保し、人と人がつながる力と学力・体力を育て、一人一人を大切にする教育を目指す。

<教育委員会の重点>

- ① 保小中一貫教育 … 青木村の良さを生かし、継続と集中をねらった取り組み
- ② 多様な他者や自然とのかかわり … 人と人がつながる力（社会力）
- ③ 学力・体力向上 … 授業改善と学校運営システムの工夫
- ④ 子どもと向き合う時間の確保 … 会議の精選等による個別指導の時間の設定
- ⑤ 一人一人を大切にする教育…一人一人の個性を大切にしたインクルーシブ教育の実践

連携

<学校教育への位置づけ>

①保小中一貫教育

- 「あおきっ子教育ポイント5か条」の定着 ○小中学校理数、外国語教育の連携強化 ○青木村子育てフォーラム：村をあげての子育てについて考える ○保小中接続プログラムの作成と実施

②多様な他者や自然とのかかわり

- 外遊びの充実、交流教育の実施
- 青木村に誇りをもち、様々な人と積極的にかかわる事業の実施
- 地域の教育力の活用と体験的・交流的活動の充実

③学力・体力向上

- 遊び込みの「やる気」を持てる指導・評価の実施
- 問題解決学習の中での「学び合い」に焦点をあてた授業改善、個別学習の充実
- 主体的に課題を追究するための授業改善、個別学習の充実

④子どもと向き合う時間の確保

⑤一人一人を大切にする教育

- 巡回相談体制の整備による早期（適期）支援の実施
- 一人一人の個性を大切にした思いやりのある子どもの育成

保育園の取り組み

- ① あおきっ子教育5か条の実践
- ② 外遊びと人とかかわりの充実
- ③ 体力づくりと育ちの評価
- ④ 子どもと向きあう保育の充実
- ⑤ 巡回相談による支援の確立、個別の支援計画の作成

小学校の取り組み

- ① あおきっ子教育5か条の実践 交流授業
- ② 青木村を愛する活動（生活・総合）
- ③ 学び合いを取り入れた能動的な学習
- ④ ふれあいの時間の有効活用
- ⑤ 個別の支援計画の作成

中学校の取り組み

- ① あおきっ子教育5か条の実践 交流授業
- ② 地域の方とかかわる活動の充実
- ③ 学び合いを大切にした授業改善
- ④ ノー部分活ディーの設定・相談時間の実施
- ⑤ 個別の支援計画の作成

- 村の子どもは村で育てる
- 村の宝として子どもを育てる
- 一人の子どもを育てるには村一つ必要

子どもが真ん中

<家庭教育> ●「あおきっ子教育ポイント5か条」の推進

- 親子で話そう ふれあおう ほら きらり輝く良さがある その暮らしさがきっとある
- ① 「一日のスタート」 ③ 「時間の使い方」 ⑤ 「豊かな体験」
- ② 「あいさつ」 ④ 「働き学ぶ」

<社会教育>

- 多様な他者との交流事業及び家庭教育、生涯学習の啓発、活動の充実
- 児童センター事業
 - ・放課後活動の場
 - ・外遊び・水曜クラブ
- 公民館事業
- 社会力育成事業
 - ・あおきっこ合宿
 - ・長泉サマーキャンプ
- 家庭教育支援事業
 - ・子育て講座（PTA 連携）
- 生涯学習成人講座
- 生涯スポーツ振興（地域小中連携）
- 図書館：読書推進
- 歴史文化資料館：栗林一石路遺品・義民資料収蔵
- 民俗資料館：収蔵
- 美術館：企画展

<子どもはつらつネットワーク事業による保育園・学校支援、村全体での子育ての実践、情報発信、情報の共有>

- 村内の子どもに関係するグループ及び個人のネットワークの緩やかな連携
- 学習支援ボランティアによる支援：読み聞かせ、書道など学習支援、小中学校の総合学習
- コーディネーターによるネットワーク活動：人材や場の紹介、情報交換、はつらつネットワーク通信の発行
- 学生協働グループとの協働：主催事業の支援、教育委員会事業との協働、村内グループとの協働
- あおきっ子寺子屋の運営

<その他の団体との連携>

- 花まる学習会
- 信州大学人文学部
- 長野大学
- 村内のええっこ村（ホットステイ事業）